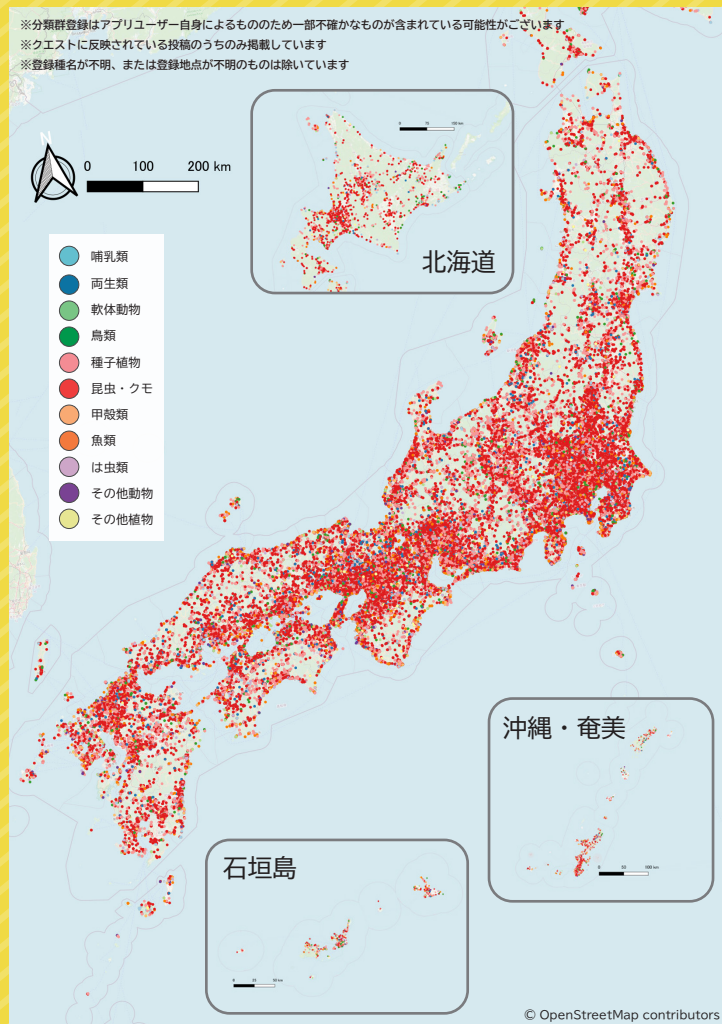


コープいきもの探しクエスト 結果発表

スマートフォンアプリ「Biome（バイオーム）」で実施した「コープいきもの探しクエスト 2024 初級編&上級編（期間：2024 年 5 月 1 日～ 8 月 31 日）」で全国のみなさんが発見した動植物の情報をまとめました。ご参加ありがとうございました！



全国のいきもの情報多数！



「コープいきもの探しクエスト 2024 初級編」では、身近で発見したいきものを何でも 10 種類投稿してもらいました。

その結果、なんと日本全国から 24 万 65 件※もの投稿が寄せられ、1 万 2,016 種類※のいきものを発見！みなさんのおかげでたくさんのデータが集まりました。

左の地図上の点は、投稿されたいきものの発見地点を示します。北から南までまんべんなくいきものが投稿されました。調査にはのべ 4 万 4,519 名※のみなさんにご協力いただきました。ありがとうございました！

※クエストに反映されている投稿のみ集計

外来種や希少種も発見

みなさんから寄せられた投稿の中には、人間によって持ち込まれてしまった「外来種」や、絶滅危惧種などの「希少種」の情報もありました。こうした情報は、いきものたちのリアルタイムな分布を把握するための貴重なデータとなります。



ライチョウ

環境省の絶滅危惧 IB 類に指定されている、高山に生息する鳥類です。生息環境の悪化等により数が減っています。



自然を知る” 手がかり” になるいきものを探そう！

「コープいきもの探しクエスト 2024 上級編」では「生息地や生態系の状態を知る手がかりになるいきもの」を対象に投稿してもらいました。あなたの身の回りで見られるいきものたちも、実は自然環境を知る手がかりになるかも知れません。



豊かさが分かった！

関東地方における豊かな自然環境の指標となる昆虫「アオオサムシ」が東京都で発見されるなど、全国各地で豊かさの手がかりになるいきものが多く投稿されました。こうしたいきものを環境指標種といい、環境指標種の情報をしっかりと把握することは、その地域の自然全体の健康を支えることにもつながります。日本の自然環境は、山間や海岸、温暖地や寒冷地、都会や里地里山など、地域によって大きく異なるのが特徴です。そのため、豊かさの手がかりになるいきものも、地域によってさまざまです。



▲アオオサムシ

緑色の金属光沢が美しい昆虫です。林のある程度良好な生態系の指標になります。

◀ツバメ

建物の軒下などに営巣します。エサとなる昆虫が豊富に生息する環境や、巣作りに必要な土と草を採取できる環境を好みます。



地球環境の変化が分かった！

今回の調査では、赤紫色の体が特徴的な「ベニトンボ」が三重県で発見されました。ベニトンボは元々中国や東南アジアに分布する南方系の昆虫ですが、1980 年代に沖縄などの南西諸島で見つかり、以降九州や四国、関西にも分布を急速に北上させています。その理由のひとつに、地球温暖化が考えられています。こうした地球規模の変化を知る手がかりとしても、いきものの分布調査は役に立ちます。



▲ベニトンボ

オスははねの脈が赤く色付きます。

◀ウラギンシジミ

1950 年代ごろまでは関東が分布の北限でしたが、近年は分布域がどんどん北上しています。この写真は岩手県で撮影されたものです。

